



第 10 回

東アジア海法フォーラム 2017 IN 鹿児島

10/28(土)・29(日) 13:00より(両日とも)

会 場
定 員
使用言語

鹿児島大学(郡元キャンパス) 稲盛会館

200名【入場無料】

英 語

主催:鹿児島大学・鹿児島大学法文学部
共催:早稲田大学海法研究所

28日 記念講演・講演	29日 シンポジウム
13:00 開会セレモニー	13:00 第1部 「運送品に関する海上物品運送人の損害賠償責任の範囲について」
13:15 記念講演	15:45 第2部 「2015年イギリス保険法の各国への影響について」
15:05 講 演 「日中韓における海法の動向」	17:55 閉会セレモニー
17:30 終了予定	18:00 終了予定

【お問合せ】鹿児島大学法文学部 松田忠大研究室

E-mail: tmatsuda@leh.kagoshima-u.ac.jp

※準備の都合上、できる限り事前の申込みをお願いします。

※お申し込み方法は裏面をご覧ください。

このフォーラムは、次の各団体の開催助成を受けています(50音順 ※2017年8月現在)。

・鹿児島大学法学会 ・公益社団法人 国際交流学術研究鴻常夫基金 ・公益財団法人 国際文化交流事業財団 ・公益財団法人 社会科学国際交流江草基金 ・公益財団法人 村田学術振興財団 ・早稲田大学 総合研究機構

総合海法の祭典

東アジア海法フォーラム

2017

東アジア海法フォーラム

日中韓3国を中心とした東アジア経済圏は、ますますその重要性を増してきています。この東アジア経済圏における海事に関する国際的法規範の協調的な解釈・運用を目指して、また、その前提としての相互理解を図るために、研究者と実務家による交流を実現しようと2008年にこのフォーラムを開始いたしました。

それ以来、日本・中国・韓国での持ち回り開催が実現、今回は、第10回のフォーラムとなります。このフォーラムが、研究者と実務家の垣根を取り除き、海法に関心をもつすべてのの方々に開かれた国際交流の祭典となれば幸いです。一般・学生のみなさまの参加も大いに歓迎いたします。

お申込方法（ホームページからも申し込みできます）

Eメールにて次の内容を「東アジア海法フォーラム 2017 実行委員会」までお知らせください。

- お名前（複数の場合は代表者）
- ご所属
- Eメールアドレス
- 参加日 28日（名） 29日（名）

参加お申込先メールアドレス

iml-office@list.waseda.jp

会場へのアクセス



- ・ 鹿児島空港から 鹿児島空港リムジンバスで鹿児島島中央駅まで約40分
- ・ 鹿児島島中央駅から タクシーまたは市電約10分
- ・ 市電2系統 「唐湊（とそ）または「工学部前」電停下車

1日目

13:00～

挨拶

高津 孝（鹿児島大学法文学部長、教授）
江頭 憲治郎（早稲田大学海法研究所前所長、東京大学名誉教授）

記念講演1

鄭 炳碩（弁護士、元韓国海法学会長、国際私法学会長）

記念講演2

初 北平（大連海事大学法学院長、教授）

特別講演

「中国海商法の改正について」
胡 正良（上海海事大学教授）

講演

「日中韓における海法の動向」

中国報告 馬 得懿（華東政法大学教授）
韓国報告 金 仁顯（高麗大学教授）
日本報告 増田 史子（岡山大学教授）

質疑応答・討論

司会・コメント 池山 明義（弁護士）

2日目

13:00～

シンポジウム
第1部

「運送品に関する海上物品運送人の損害賠償責任の範囲について」

司 会 田中 庸介（弁護士）
中国報告 韓 立新（大連海事大学教授）
傳 廷中（清華大学教授）
韓国報告 李 相協（弁護士）
日本報告 佐々木 政明（弁護士）

質疑応答・討論

第2部

「2015年イギリス保険法の各国への影響について」

司 会 山口 修司（弁護士）
中国報告 王 欣（大連海事大学准教授）
韓国報告 權 五正（Samsung Fire & Marine Insurance）
日本報告 渡辺 佳浩（東京海上日動火災保険）

質疑応答・討論

閉会挨拶

箱井 崇史（早稲田大学海法研究所長、教授）

〔両日総司会〕

松田 忠大（鹿児島大学教授）